

「森の循環と森のめぐみの活用」 ～紙すきを体験しよう!～

総合（環境 ものづくり） 社会 理科

- (1) ねらい
- ① 森の循環・森のめぐみについて学び、持続可能な発展のための森と人との共存について考える。
 - ② 森のめぐみである木から紙ができる工程を知り、紙すきを通して、資源のリサイクル、ものづくりの苦労・工夫・面白さを体験することにより、森を大切にすることを育む。



- (2) 対象
- ・小学4年生～小学6年生（他の学年は要相談）
 - 地域・保護者の方にもご案内をお願いします。

- (3) 講師
- エコシステムアカデミー
（三菱製紙グループ社員）

URL：<http://ecosystemacademy.jp/index.html>



- (4) 形式
- ・所要時間 3単位時間（所要時間・土曜授業要相談）
 - ・クラス単位で1回あたりの定員は36名（6名×6班）以内です。
 - ・理科室、図工室、家庭科室など水の使える場所で行います。
 - ・紙すき体験で使用する器具、材料は講師が用意します。
 - ・パソコンが接続できるプロジェクター、スクリーンを用意してください。

- (5) 内容
- 【講義】1単位時間
スライドやサンプルを用い、森と環境・森と人間との関係について説明します。
学校の教科との関連付け等の内容のカスタマイズもできますので、事前にご相談ください。

【紙すき体験】2単位時間

- ① インストラクターが班ごとに付き、手順の説明やポイントの解説を行います。
- ② 子どもたち一人ひとりが、木材（針葉樹、広葉樹）パルプやリサイクル（家庭にある紙：新聞紙、雑誌、段ボール、紙容器、牛乳パックなど）パルプから葉書サイズの紙を作り、紙ができる工程を知るとともに、資源のリサイクル、ものづくりのおもしろさや工夫を体験します。
- ③ 作った紙の特徴を確かめ、用途に合わせた原料から紙が作られることを理解します。
- ④ すき込みや郵便番号枠スタンプを押した個性豊かな紙は、切手を貼れば葉書として、メッセージと一緒に家族や友達あるいは自分宛に送ることができます。

- (6) 費用
- 「無料」
- ・三菱製紙グループの社会貢献事業のため、費用はかかりません。
 - ・事後に、子どもたちや先生の「感想文」を送っていただきますようお願いします。

- (7) 申込み
- 外部人材派遣申込書** 実施日2ヶ月前まで ⇒ 学校支援ネットワーク本部へ送付
講師の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。
詳細は、講師の方と学校担当者で打ち合わせてください。